



シャローム shalom

No. 144

2017.11

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために

やすふく えつこ

バプテスト居宅介護支援事業所 管理者 保福 悦子

超高齢社会の到来に向け、「認知症」「看取り」「リハビリテーション」「包括的マネジメント」「入退院連携」「多職種協働」等々… 様々なキーワードが飛び交う中、住み慣れた地域で安心して暮らせるための地域づくりが進められています。

京都市左京区の各圏域においても、昨年度より地域包括支援センター主催の「認知症になっても安心して暮らせるまちづくりプロジェクトSOSネットワーク声かけ訓練」や「地域ケア会議」等が開催され、学区単位で各種団体や関係事業所の皆様と、顔と顔を合わせて意見交換する機会が増えてきました。これらを通して、地域の皆様の活動や繋がり、地域の特性や資源について教えていただくことにより、「住み慣れた地域と馴染みの関係性」を念

頭に置きながらケアマネジメントを展開する必要性を改めて感じています。

介護保険制度施行より早17年が経過し、平成30年度は、介護報酬、診療報酬、障害福祉サービスのトリプル改定が予定されています。

私たち介護支援専門員には、介護保険のみならず他施策や地域のインフォーマルサービス等、資源の活用や調整のスキルが今まで以上に求められているところです。

これからも、医療介護関係者の皆様との連携をさらに深め、地域の皆様により良いケアマネジメントを提供できるよう努力していく所存です。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

News

「防災訓練」を実施しました

京都市左京消防署のご指導のもと、9月5日「防災訓練」を実施しました。深夜の2時30分頃「病院4階西病棟から出火」の想定で実施され、訓練参加者（約50名）は各自の役割分担に従いきびきびと行動し、充実した訓練となりました。



新任ドクター紹介

さがさこ ななよ
産婦人科 笹ヶ迫 奈々代
2017年10月着任



以前は、市立島田市民病院、京都大学医学部附属病院で勤務していました。三重県出身で、4人姉妹の2番目です。趣味はランニングでしたが、最近走れていません。お母さんと赤ちゃん、ご家族、そして全ての女性の幸せのお手伝いできればと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

Relay Column

バプテストリレーコラム

vol.38 地域医療連携室

2017年度「地域医療連携懇話会」が、開催される。

2017年9月30日（土）、京都ホテルオークラにて「地域医療連携懇話会」



を開催しました。第一部では、バプテスト老人保健施設中田施設長より「在宅支援施設としての老健」と題した施設紹介、また特別講演では京都大学大学院武藤教授お迎えし「アルコール飲料とがんの話—あなたは大丈夫?—」と題して講演を頂きました。第二部（懇親会）では医療団のウクレレ隊によるウクレレ演奏や、鈴鹿内科医院の鈴鹿先生によるアコーディオン演奏も披露頂き和やかな中で食事を交えながらの意見交換や交流を深めることができ有意義な時間となりました。お忙しい中、多くのご参加頂きありがとうございました。今後も地域の開業医の先生方や医療・介護施設関係者の方々との連携を更に図ってまいります。

薬でつなぐちよつといい話

vol.18 抗がん剤の副作用

～末梢神経障害について～

なかいし まゆみ
薬剤師 中石 真由美



末梢神経障害は、抗がん剤の副作用の一つとして知られています。今回は、代表的な3つの抗がん剤を挙げて、症状と対策を紹介します。

- ・エルプラット（オキサリプラチン）は、手足や口のしびれ、喉がしめつけられるような感覚が現れることがあります。冷たい物や外気に触れることで症状が強くなるので、冷たい飲食物を避け、手袋や防寒具を使用することで症状を抑えることができます。
- ・オンコビン（ビンクリスチン）は、手足のしびれが長期間に及ぶことが多く、場合によっては手先のしびれが1年以上続くことがあります。
- ・タキソール（パクリタキセル）は、手足の感覚が鈍くなり痛みを伴うこともあり、作業や歩行に支障が出る場合があります。

対処法としては、ビタミンB12製剤や牛車腎気丸といった漢方が使用されます。保温やマッサージなど血行を良くする工夫も心がけましょう。

末梢神経障害は、薬剤によって症状や対策が異なります。ご質問などありましたら、スタッフまでご相談ください。



健康・栄養

第28回 ～ 食こぼれ話 ～

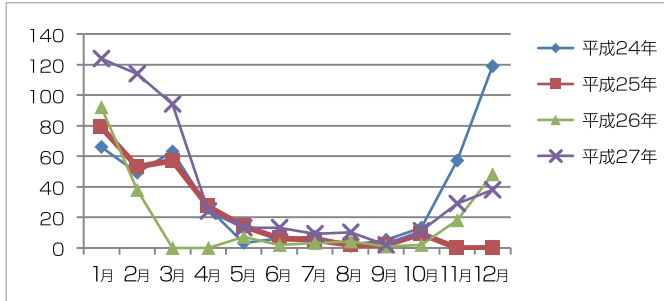
冬の食中毒、ノロウイルスに注意しましょう！

かねこ みどり

管理栄養士 金子 緑



ノロウイルスは11月頃から流行が始まり、12～2月にピークを迎えます。



厚生労働省資料より

ノロウイルスを予防するには

手洗いをしっかり行いましょう。

手洗いは手に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。

帰宅時、調理を行う前、食事前、トイレの後には、流水と石鹸で手洗いを行いましょう。爪が長く伸びていたり、指輪などはめたりしていると、ノロウイルスが残っている場合がありますので、気をつけましょう。手洗い場や水道が近くになく、手

洗いができない場合は手を洗った代用にはなりません、消毒用エタノールを手洗いの補助として利用しましょう。

キッチンや調理器具を清潔に保ちましょう。

調理台、非金属製の調理器具は洗剤などで十分に洗浄し、次亜塩素酸ナトリウム0.02%以上（家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます）で浸すように拭くことでウイルスの活性を失わせることができます。包丁や金属製調理器具や食器類、タオル、ふきは熱湯（85℃、1分以上）で加熱しましょう。二枚貝（牡蠣、しじみ、あさり、はまぐりなど）などを調理する際には特に気をつけましょう。二枚貝に使用した調理器具は使用の都度、熱湯消毒するなどの対策で他の食材への二次汚染を防ぐことができます。

食品はしっかり加熱しましょう。

食事はなるべく火を通したものにし、中心部まで火を通しましょう。特に二枚貝はしっかり加熱した状態であれば感染しませんが、生や不十分な加熱状態で食べると感染するリスクが高まります。気をつけましょう。

今回は、『かからない! うつさない! 冬場の感染対策～感染性胃腸炎の場合』です。

聖書の小道

第34回

「『だれでも』の意味」

だれでも、

求める者は受け、探す者は見つけ、

門をたたく者には開かれる。

ルカによる福音書
11章10節

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



イエスは どうして こんなにもはっきりと 言い切るのでしょうか。それはイエスからすれば、神が人間一人一人に目をかけ働きかけておられることは、ご自身を通して明確なことだからです。それゆえ、この言葉の実現は聞く者の側に委ねられています。イエスはこれの直前で執拗に頼めば必要が与えられると話されました。つまり、求める者が受けるには、継続的に求めることが必要とされています。

牧師室は継続的な関わりを大切にしています。継続性は関係を構築させ、信頼を深め、また相手を通して自分（とその働き）を吟味させるからです。相手との関係性があるところでは無言もまた会話となります。この経験から思います。継続的に求めることによって神との関係が深められ、神への信頼が高まり、自分の求めるものが吟味させられると共に、答えがないと思われるところで、神が既に与えてくださっている応答に気づく目と心が養われていくのではないのでしょうか。

礼拝の放送について

病院では昼礼拝（月・火・木）や主日礼拝（月2回）を放送しています。

各部屋の入口にスイッチがあります（総室はOFFになっている場合があります）ので、ご希望の方はご利用ください。

アドベント入り

今年は12月3日（日）にアドベントが始まります。アドベントはクリスマスより4回前の日曜日から始まり、クリスマスを待ち望みながら準備をする期間です。

医療団でのアドベントとクリスマスをどうぞお楽しみに！

牧師室からの
おしらせ

催し物予告

医療団 クリスマスコンサート

出演：京都シティーフィル合唱団
日時：2017年12月16日(土) 13:50~14:30
会場：イマヌエルホール(看護専門学校1階)

今年のクリスマスも京都シティーフィル合唱団をお迎えいたします。どうぞお誘い合わせの上お越しください。お楽しみに!!

* 都合により、変更・中止の場合があります。
ご了承ください。

お知らせ

医療団 クリスマスイルミネーション

玄関前のクリスマスイルミネーションは、12月4日(予定)に点灯します!

献金・献品 感謝ご報告 (2017.7.1-8.31) 敬称略

小野 久男

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

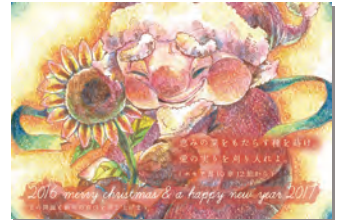
お知らせ

京都造形芸術大学コラボ企画 カフェギャラリー開催予定

第5回 テーマ 「愛」「全人医療」「つながり(連携)」
期間 12月5日(火)~

病院喫茶“オリーブ”にて開催予定です。是非、ご鑑賞下さい!!

展示作品の中より、
クリスマスカードと来
年のカレンダーのデザ
インが選出されます!



昨年のクリスマスカード

お知らせ

医療団 ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動をしてみませんか。

募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来 … 午前

病棟お手伝い・メイク

模擬患者(学校)、配茶・食後の片付け等(老人保健施設)

礼拝誘導(火・金 12:45~13:45のみ)

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。
時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。

T E L 075-702-5927 メール volunteer@jbh.or.jp

F A X 075-701-9996 担 当 総務課 松屋

編集 後記

バプテストの周りは、山々で囲まれています。山の緑から紅葉へと少しずつ彩られる自然を感じながら、食欲の秋を満喫したいと思います。食べ過ぎに注意ですが…

病院喫茶“オリーブ”のカフェギャラリー・12月には玄関前にイルミネーション…とても楽しみです!

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.144 2017年11月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 北 堅吉 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所